

2024年度

事業計画書  
収支予算書



公益社団法人

北海道酪農検定検査協会



# I 2024年度事業計画

## 第1 基本方針

2020年1月に新型コロナウイルスが確認され、その後、3年が経過し、昨年5月にはその位置づけが「5類感染症」に引き下げられたことから、コロナ禍以前の日常を取り戻しており、また、2024年度からは、これまで2年間続いた生産抑制・減産型生産からの脱却を図る計画など、明るい兆しも見えはじめています。

一方、ロシアによるウクライナ侵攻の影響により、エネルギー・穀物などの供給減少が長期化する他、円安による飼料・資材価格の高止まりや需給緩和など、依然として酪農を取り巻く環境は厳しい状況に見舞われております。

このため、国においても、酪農の持続的な生産体制を確保していくために、食料安全保障の強化を掲げ、国産飼料の生産と利用拡大を図り、安定供給に向けたさまざまな助成が行われており、各種対策を実施しながら酪農・乳業が一丸となって対応し、この危機を乗り越える必要があります。

このような中、当協会としましても、持続可能な酪農経営を基盤とした本道酪農の安定的な発展に寄与するため、2024年度は、以下の点を重点目標として業務を実施してまいります。

牛群検定事業については、事業規模の維持・拡大に向け、多様化する現場のニーズを積極的に収集し、加入促進と離脱防止に引き続き取り組んでまいります。また、検定組合等が抱える各種課題に積極的に関与するとともに、検定業務の負担軽減を図るため検定簡易化の検討に継続して取り組みます。後代検定事業については、北海道乳牛改良委員会等と連携を図り、持続可能な事業のあり方を検討し全国に提言を行います。

生乳検査事業については、正確かつ公正な検査実施の基本となる検査精度確保に努めるとともに、検査業務の効率化に取り組む他、高品質生乳生産に資するために、北海道乳質改善協議会、地区乳質改善協議会と連携し、細菌数削減対策に取り組みます。また、生乳検査に係るシステムの機能強化と更改により、利便性の向上並びに業務の効率化を推進します。

総務関連では、新たに策定した第7期中期計画に沿って本会事業が円滑に進むよう各部と連携を取って業務を実施します。公益事業を継続できるよう組織の体力を維持しつつ、業務効率化を推進する等、財務の健全化を図るとともに、コンプライアンスの徹底や財務規律の遵守等の基本事項に対応してまいります。また、基幹システム及びネットワークの動作監視、運用管理等を実施するとともに、次期システムへの移行を行います。

## 第2 事業実施計画

### 1 牛群検定事業関係

#### (1) 牛群検定事業

##### ア 牛群検定の推進

- 牛群検定は、98組合、検定農家3,489戸、検定牛34万3千頭規模を基に事業を展開する。
- 未加入農家を対象とした「試行検定事業」を活用し加入促進を図るとともに、加入継続に向けた取り組みを強化する。
- 地区別検定組合長協議会、乳検連会長・事務局長会議等を開催し地区との連携強化を図る。
- 検定員養成研修会、地区別検定員研修会等の実施により、牛群検定事業の基盤を支える人材育成を図る。

##### イ 乳牛検定組合に対する支援

- 検定成績の信頼性確保のため、検定実務に係る指導等を実施する。
- 補助事業の実施により組合運営の財源を安定確保するとともに、各組合の財務実態を調査し、運営課題の共有と助言を行う。
- 検定員不足の解消に向け、検定組合の広域化・連携などに積極的に関与する。

## ウ 検定業務の効率化の促進

- 大規模農家等の加入促進と離脱防止を図るため、情報を広く収集し、実態に即した検定手法の検討を継続する。道内で集約した要望等は、乳用牛群検定全国協議会に適宜提案する。
- AZ法や任意サンプル瓶を用いた検定など簡易化手法の普及を積極的に行う。
- 検定での報告省力化を図るため、NOSAI繁殖情報との連携を推進する。

## エ 検定情報活用の支援

- 搾乳ロボット導入農家及び大規模農場等のニーズを収集し、これに対応した情報提供の手法を検討する。
- 新規加入農家に対する情報活用の支援を強化、推進する。
- 加入メリットの一つである乳検PAGs検査オプション等の有効性を積極的に訴求し利用促進を図る。
- 組合等が開催する研修会に講師を派遣し、牛群検定WebシステムDL等を軸にして検定情報の利用促進を図る。
- 地域の核となる技術者との連携を強化し、検定情報の利用場面の拡大を図る。

## オ 新たな付加価値の提供に係る取り組み

- 検定成績表の掲載内容について、検定組合等の意見を集約して改訂の検討を行い、関連するシステム開発に着手する。
- 検定組織の運営、及び情報の提供方法等について国内外の牛群検定組織の情報を収集、検討する。

## (2) 後代検定事業の推進業務

- 北海道乳牛改良委員会の他、全国段階の会議体に参画し、検定農家の理解が得られるような後代検定システムの構築に向けた提言を行う。
- 調整交配、ゲノミック選抜等の理解醸成を図ることと併せて、未經産SNP事業に積極的に取り組み、技術の普及・定着を図る。

### (3) 電子計算業務

#### ア 検定情報処理システムの補完と開発

- 検定業務の省力化、利便性の向上に繋がる牛群検定システムの補完と開発を継続し、検定組合と本会双方の業務効率化を図る。
- 検定情報の付加価値向上とWebによる情報活用促進のため、新しい情報の提供や利便性の向上に繋がるシステム開発を行う。

#### イ 牛群検定データを用いた調査研究

- 生涯生産性の改良を促進するための調査・分析を継続する。
- 乳牛の健全性に関するBHBや脂肪酸組成等の乳成分測定値、搾乳ロボットから得られる測定値等の新たな情報に関する基礎的な調査研究を継続する。
- 大学、研究機関等との共同研究及び学会発表や学会誌への投稿を通じて、分析技術の向上を図るとともに、外部専門家の意見並びに各方面からのニーズを反映させた信頼性の高い調査・分析を行う。

## 2 生乳検査事業関係

### (1) 生乳検査事業

#### ア 合乳検査

- 公正な生乳取引と生乳流通の合理化に資するため、生乳生産者団体等及び乳業者からの申請により、合乳検査を実施する。
- 検査対象乳量は、403万トン（2023年度見込み対比103.0%）とする。

#### イ 個乳検査

- 乳代配分及び乳質改善に資するため、生乳生産者団体等からの申請により、個乳検査を実施する。
- 検査対象乳量は、267万9千トン（2023年度見込み対比103.0%）とする。

## ウ 個体乳検査

- 乳牛の改良と酪農生産基盤の強化に資するため、乳牛検定組合等からの申請により、個体乳検査を実施する。
- 検査対象検体数は、223万7千頭（2023年度見込み対比99.4%）とする。

## エ 付帯検査

- 合乳及び個乳検査対象生乳の品質を補完するため、これら契約者からの申請により、各種生乳検査を実施する。

## オ 申請検査

- 生乳生産基盤及び生乳トレーサビリティの強化並びに生乳流通体制の合理化に資することを目的とし、乳業者あるいは生乳生産者団体等から申請のあった各種生乳検査を実施する。

## カ 検査用資材の提供

- 合乳並びに個乳検査契約者からの申請により、生乳検査業務規程に示す検査用資材を提供する。

## (2) 乳質改善等に係る業務

### ア 乳質改善協議会への協力

- 高細菌数防止、抗菌性物質残留防止、異常乳発生防止、乳房炎防除並びに生乳集荷業務及び庭先検査の向上等への対策に協力するとともに各種講習会へ講師を派遣する。
- 乳房炎防除対策研究会、ミルカー管理技術指導者講習会、集荷業務担当者講習会等の各種講習会、委員会並びに各地区で実施される事業に協力する。

### イ 道外向け生乳の乳質向上への取り組み

- 地区乳質改善協議会と連携し、道外移出乳の安定的な品質確保を目的に実施される衛生的乳質（生菌数）の改善対策に継続して取り組む。

#### ウ 他団体が所有する生乳検査機器等のクロスチェックと校正指導

- ホクレン農業協同組合連合会（以下ホクレン）からの依頼に基づき、生乳生産者団体が所有する乳成分・体細胞数測定機及び細菌数測定機のクロスチェック（年4回）を行う。
- 乳業者が所有する乳成分測定機についてクロスチェック（年6回）を実施する。
- クロスチェック実施団体と精度管理に係る情報共有を図る。

#### エ 生乳の風味向上への取り組み

- 異常風味発生時における官能検査の対応並びに農場段階での原因究明に資するため、発生事例の蓄積を行い関係機関との情報共有を図る。
- 関係機関による異常風味の発生防止並びに原因究明に係る取り組みに積極的に協力する。
- 生乳の格付け検査として重要な位置づけである風味検査について、全検査員を対象にトレーニングを実施し、分析型パネリストを養成する。

#### オ 生乳取扱者技術認定講習会の開催

- 北海道の生乳取扱者技術認定事業実施要綱に基づき、生乳取扱者の生乳に関する基礎知識及び生乳検査技術の水準向上を図るため、北海道生乳取扱者技術認定講習会を開催する。
- 生乳取扱技術必携は2019年の改訂から5年が経過し、新しい検査項目や酪農分野の技術発展に対応するため改訂に着手する。

### (3) 安全・安心に向けた取り組み

#### ア 生乳のトレーサビリティに係る協力

- ホクレンが運用する生乳トレーサビリティシステムに対して、本会情報システムを介しての乳量・乳温情報の供給並びに検査データの提供等を行うことで協力する。



#### イ ポジティブリスト制度に係る対応

- 生乳の安全・安心の確保を目的として取り進められている生乳生産履歴の記帳・記録の推進に協力するため、記帳様式の改善や搾乳衛生管理状況、農薬・動物用医薬品等使用記録と保管状況の現地検証に積極的に参加する。
- (一社) Jミルクが全国段階で行う農薬等の検査並びにホクレンの依頼に基づき、農薬等の残留検査に協力する。

#### (4) 調査試験業務

##### ア 生乳検査精度管理の充実強化

- 国際規格ISO/IEC17025試験所認定の規格に基づいた精度管理を基本としたうえで、(公財)日本乳業技術協会が実施する生乳検査精度管理認証制度の認証施設として、作業標準等に基づく適正な精度管理を行う。
- 公定法による乳成分検査に関わる国際的な技能試験を受験し、正確な検査精度の維持に努める。

##### イ 種別体細胞数(DSCC)に係る調査試験

- 新型の体細胞数測定機に搭載される種別体細胞数情報について、継続して諸外国の情報を収集するとともに、活用方法に係る調査試験を実施する。

#### (5) 効率的な検査体制の構築

- 生乳生産基盤の強化に資する合理的な生乳検査体制構築のために、測定機稼働率の向上に取り組み、検査業務の効率化を進める。
- 災害の発生や測定機のトラブルにより検査機能を失った場合においても、検査事業の継続が可能となるよう事業所間のバックアップ体制を整備する。
- 2023年度より公開開始した生乳検査Webシステムの機能強化と生乳検査システムの更改により、利便性の向上並びに業務の効率化を推進する。

#### (6) 道産食品独自認証制度への対応

- 道が推進する道産食品独自認証制度の登録検査機関として、引き続きナチュラルチーズの認証に係る審査実務の取り組みを行う。

### 3. 総務部関係

#### (1) 組織運営関係

##### ア 中期計画の推進

- 第7期業務運営に係る中期計画の初年度となる今年度は、関係各部と連携し計画を推進する。

##### イ 財務の健全化

- 安定的に事業が継続できるよう、財務の管理・運用に努める。
- 毎年度課せられる公益法人の財務規律が遵守できるよう努める。

##### ウ 業務効率化の推進

- 本会の使命である公益事業を継続できるよう組織の体力を維持するため、引き続き業務効率化を推進し、今後の酪農情勢の変化等に柔軟に対応できる組織作りを進める。

#### (2) 基本事項への対応

- 公益法人としてのコンプライアンスの徹底を図るとともに、組織運営の基盤となる人材の育成について教育研修等を通じて取り組む他、働き方改革等へも柔軟に対応していく。
- 全職員に対して、個人情報の保護に係る対応の周知・徹底を行ない、eラーニングを活用して必要な研修を受講させるとともにネットワーク並びに保有情報等に対する管理を行う。
- ホームページにおいて本会情報の発信に努めるとともに、機関誌「検定検査乳s」を定期的に発行し、酪農・乳業への有効な情報提供に努める。

#### (3) システム管理

- 今年度稼働を計画している新基盤システムへの移行とその後の運用を円滑に行うとともに、将来を見据えたシステム構築に向けての情報を収集する。
- 基盤システム及びネットワークの動作監視、運用管理を継続し、安定した業務環境の提供とセキュリティー管理に努める。

## Ⅱ 2024年度収支予算 (損益ベース)



# 収支予算書（損益ベース）

（2024年4月1日から2025年3月31日）

（単位：千円）

科 目	2024年度予算額 (a)	前年度予算額 (b)	増 減 (a)－(b)
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
<b>1. 経常増減の部</b>			
<b>(1) 経常収益</b>			
<b>① 特定資産運用益</b>	<b>5</b>	<b>5</b>	<b>0</b>
特定資産受取利息	5	5	0
<b>② 受取会費</b>	<b>250</b>	<b>250</b>	<b>0</b>
受取会費	250	250	0
<b>③ 検定事業収益</b>	<b>201,198</b>	<b>205,774</b>	<b>△ 4,576</b>
検定納付金	152,288	155,728	△ 3,440
検定成績利用料収益	31,500	31,500	0
繁殖情報等利用料収益	10,015	10,132	△ 117
検定情報直送利用料収益	2,475	2,200	275
雑収益	4,920	6,214	△ 1,294
<b>④ 検査事業収益</b>	<b>1,064,226</b>	<b>1,065,216</b>	<b>△ 990</b>
合乳検査手数料	398,970	397,880	1,090
個乳検査手数料	324,159	322,210	1,949
個体乳検査手数料	135,338	137,940	△ 2,602
付帯検査手数料	64,372	64,786	△ 414
検査用資材提供料	15,180	16,210	△ 1,030
申請検査手数料	124,128	124,159	△ 31
雑収益	2,079	2,031	48
<b>⑤ 受託事業収益</b>	<b>17,540</b>	<b>76,192</b>	<b>△ 58,652</b>
乳用種雄牛後代検 定事業受託収益	12,000	15,600	△ 3,600
乳用牛改良体制強 化対策事業受託収 益	3,300	3,000	300
酪農経営支援総合 対策事業収益(遺 伝的能力)	0	51,357	△ 51,357
酪農経営支援総合 対策事業収益(飼 養管理)	0	1,775	△ 1,775
畜産経営体生産性 向上対策受託収 益	0	3,000	△ 3,000
泌乳前期健全性改 善指標開発受託 収益	2,240	1,460	780
<b>⑥ 受取補助金等</b>	<b>0</b>	<b>83,255</b>	<b>△ 83,255</b>
牛群改良加速化 補助事業収益	0	36,953	△ 36,953
酪農緊急パワーア ップ補助事業収 益	0	46,302	△ 46,302
<b>⑦ 雑収益</b>	<b>3,116</b>	<b>3,238</b>	<b>△ 122</b>
受取利息	262	139	123
住宅貸付料	2,694	2,949	△ 255
雑収益	160	150	10
<b>経常収益計</b>	<b>1,286,335</b>	<b>1,433,930</b>	<b>△ 147,595</b>

(単位：千円)

科	目	2024年度予算額 (a)	前年度予算額 (b)	増 減 (a) - (b)
(2) 経常費用				
① 事業費・管理費		1,268,795	1,274,483	△ 5,688
	(人件費)	517,909	514,294	3,615
	役員報酬	6,300	6,300	0
	給料手当	417,843	411,393	6,450
	法定福利費	65,264	65,399	△ 135
	福利厚生費	4,777	4,881	△ 104
	退職給付費用	23,725	26,321	△ 2,596
	(事業推進費)	750,886	760,189	△ 9,303
	会議費	1,226	1,536	△ 310
	交際費	428	408	20
	旅費交通費	12,038	11,731	307
	教育研修費	6,624	4,307	2,317
	通信運搬費	36,836	39,094	△ 2,258
	減価償却費	123,026	121,864	1,162
	消耗品費	148,293	151,382	△ 3,089
	備品費	6,258	3,263	2,995
	修繕費	11,986	9,776	2,210
	印刷製本費	2,037	2,076	△ 39
	新聞図書費	2,784	2,895	△ 111
	車輻関連費	2,084	2,072	12
	水道光熱費	33,511	34,463	△ 952
	リース料	9,629	9,447	182
	地代・家賃	100,351	97,758	2,593
	委託費	170,144	196,259	△ 26,115
	保険料	2,284	2,258	26
	諸謝金	373	500	△ 127
	検定情報直送費	1,448	1,381	67
	牛群検定指導費	4,921	4,755	166
	後代検定指導費	1,413	1,467	△ 54
	助成金	4,800	4,800	0
	租税公課	61,908	50,382	11,526
	負担金	1,972	2,050	△ 78
	雑費	4,512	4,265	247

(単位：千円)

科 目		2024年度予算額 (a)	前年度予算額 (b)	増 減 (a) - (b)
②	受託事業費	17,540	76,192	△ 58,652
	乳用種雄牛後代検定費	12,000	15,600	△ 3,600
	乳用牛改良体制強化 対策事業受託費	3,300	3,000	300
	酪農経営支援総合対策 事業費(遺伝的能力)	0	51,357	△ 51,357
	酪農経営支援総合対策 事業費(飼養管理)	0	1,775	△ 1,775
	畜産経営体生産性 向上対策受託事業費	0	3,000	△ 3,000
	泌乳前期健全性改善 指標開発受託事業費	2,240	1,460	780
③	補助事業費	0	83,255	△ 83,255
	牛群改良加速化費	0	36,953	△ 36,953
	酪農緊急パワーアップ 補助事業費	0	46,302	△ 46,302
経常費用計		1,286,335	1,433,930	△ 147,595
当期経常増減額		0	0	0

(単位：千円)

科 目		2024年度予算額 (a)	前年度予算額 (b)	増 減 (a) - (b)
2. 経常外増減の部				
①	経常外収益	0	0	0
	経常外収益	0	0	0
②	経常外費用	0	0	0
	経常外費用	0	0	0
当期経常外増減額		0	0	0
当期一般正味財産増減額		0	0	0
一般正味財産期首残高		1,621,640	1,652,440	△ 30,800
一般正味財産期末残高		1,621,640	1,652,440	△ 30,800
Ⅱ 正味財産期末残高		1,621,640	1,652,440	△ 30,800

(別記)

## 2024年度検定納付金賦課基準(税別)

## 1. 基準

## (1) 立会検定農家

戸数割		1戸につき	6,000円
頭数割	59頭までは	1頭につき	450円
	60～79頭までは	1頭につき	400円
	80～119頭までは	1頭につき	350円
	120～239頭までは	1頭につき	300円
	240頭以上は	1頭につき	270円

(注) 自動検定農家については立会検定農家と同額とする。

## (2) 自家検定農家

戸数割		1戸につき	1,000円
頭数割		1頭につき	325円

## 2. 納入時期

2024年9月30日までとする。

# 収支予算書内訳表

(2024年4月1日から)

科	目	公益目的事業会計		
		2024年度予算額 (a)	前年度予算額 (b)	増 減 (a)-(b)
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 特定資産運用益		0	0	0
	特定資産受取利息	0	0	0
② 受取会費		0	0	0
	受取会費	0	0	0
③ 検定事業収益		189,803	196,524	△ 6,721
	検定納付金	143,447	148,510	△ 5,063
	検定成績利用料収益	29,671	30,040	△ 369
	繁殖情報等利用料収益	9,434	9,662	△ 228
	検定情報直送利用料収益	2,331	2,098	233
	雑収益	4,920	6,214	△ 1,294
④ 検査事業収益		1,002,562	1,015,942	△ 13,380
	合乳検査手数料	375,807	379,440	△ 3,633
	個乳検査手数料	305,339	307,277	△ 1,938
	個体乳検査手数料	127,481	131,547	△ 4,066
	付帯検査手数料	60,635	61,783	△ 1,148
	検査用資材提供料	14,299	15,459	△ 1,160
	申請検査手数料	116,922	118,405	△ 1,483
	雑収益	2,079	2,031	48
⑤ 受託事業収益		17,540	76,192	△ 58,652
	乳用種雄牛後代検定事業受託収益	12,000	15,600	△ 3,600
	乳用牛改良体制強化対策事業受託収益	3,300	3,000	300
	酪農経営支援総合対策事業収益(遺伝的能力)	0	51,357	△ 51,357
	酪農経営支援総合対策事業収益(飼養管理)	0	1,775	△ 1,775
	畜産経営体生産性向上対策受託収益	0	3,000	△ 3,000
	泌乳前期健全性改善指標開発受託収益	2,240	1,460	780
⑥ 受取補助金等		0	83,255	△ 83,255
	牛群改良加速化補助事業収益	0	36,953	△ 36,953
	酪農緊急パワーアップ補助事業収益	0	46,302	△ 46,302
⑦ 雑収益		0	0	0
	受取利息	0	0	0
	住宅貸付料	0	0	0
	雑収益	0	0	0
経常収益計		1,209,905	1,371,913	△ 162,008



# (損益ベース)

2025年3月31日)

(単位：千円)

法人会計			内部消去 (e)	合計		
2024年度予算額 (c)	前年度予算額 (d)	増減 (c)-(d)		2024年度予算額 (a)+(c)+(e)=(f)	前年度予算額 (b)+(d)=(g)	増減 (f)-(g)
5	5	0		5	5	0
5	5	0		5	5	0
250	250	0		250	250	0
250	250	0		250	250	0
11,395	9,250	2,145		201,198	205,774	△ 4,576
8,841	7,218	1,623		152,288	155,728	△ 3,440
1,829	1,460	369		31,500	31,500	0
581	470	111		10,015	10,132	△ 117
144	102	42		2,475	2,200	275
0	0	0		4,920	6,214	△ 1,294
61,664	49,274	12,390		1,064,226	1,065,216	△ 990
23,163	18,440	4,723		398,970	397,880	1,090
18,820	14,933	3,887		324,159	322,210	1,949
7,857	6,393	1,464		135,338	137,940	△ 2,602
3,737	3,003	734		64,372	64,786	△ 414
881	751	130		15,180	16,210	△ 1,030
7,206	5,754	1,452		124,128	124,159	△ 31
0	0	0		2,079	2,031	48
0	0	0		17,540	76,192	△ 58,652
0	0	0		12,000	15,600	△ 3,600
0	0	0		3,300	3,000	300
0	0	0		0	51,357	△ 51,357
0	0	0		0	1,775	△ 1,775
0	0	0		0	3,000	△ 3,000
0	0	0		2,240	1,460	780
0	0	0		0	83,255	△ 83,255
0	0	0		0	36,953	△ 36,953
0	0	0		0	46,302	△ 46,302
3,116	3,238	△ 122		3,116	3,238	△ 122
262	139	123		262	139	123
2,694	2,949	△ 255		2,694	2,949	△ 255
160	150	10		160	150	10
76,430	62,017	14,413		1,286,335	1,433,930	△ 147,595

科	目	公益目的事業会計		
		2024年度予算額 (a)	前年度予算額 (b)	増 減 (a)-(b)
(2) 経常費用				
① 事業費・管理費		1,192,365	1,212,466	△ 20,101
	( 人 件 費 )	495,424	491,860	3,564
	役 員 報 酬	2,000	2,000	0
	給 料 手 当	404,890	398,640	6,250
	法 定 福 利 費	63,110	63,241	△ 131
	福 利 厚 生 費	2,363	2,395	△ 32
	退 職 給 付 費 用	23,061	25,584	△ 2,523
	( 事 業 推 進 費 )	696,941	720,606	△ 23,665
	会 議 費	510	491	19
	交 際 費	0	0	0
	旅 費 交 通 費	5,955	6,357	△ 402
	教 育 研 修 費	1,199	1,425	△ 226
	通 信 運 搬 費	35,915	38,040	△ 2,125
	減 価 償 却 費	120,823	119,775	1,048
	消 耗 品 費	147,304	150,374	△ 3,070
	備 品 費	2,378	2,652	△ 274
	修 繕 費	10,919	9,194	1,725
	印 刷 製 本 費	797	901	△ 104
	新 聞 図 書 費	1,575	1,683	△ 108
	車 輜 関 連 費	2,084	2,072	12
	水 道 光 熱 費	30,367	31,317	△ 950
	リ ー ス 料	9,089	9,053	36
	地 代 ・ 家 賃	90,471	89,135	1,336
	委 託 費	158,910	191,316	△ 32,406
	保 險 料	1,704	1,664	40
	諸 謝 金	373	444	△ 71
	検 定 情 報 直 送 費	1,448	1,381	67
	牛 群 検 定 指 導 費	4,921	4,755	166
	後 代 検 定 指 導 費	1,413	1,467	△ 54
	助 成 金	4,800	4,800	0
	租 税 公 課	61,748	50,222	11,526
	負 担 金	0	0	0
	雑 費	2,238	2,088	150

(単位：千円)

法人会計			内部消去 (e)	合計		
2024年度予算額 (c)	前年度予算額 (d)	増減 (c)-(d)		2024年度予算額 (a)+(c)+(e)=(f)	前年度予算額 (b)+(d)=(g)	増減 (f)-(g)
76,430	62,017	14,413		1,268,795	1,274,483	△ 5,688
22,485	22,434	51		517,909	514,294	3,615
4,300	4,300	0		6,300	6,300	0
12,953	12,753	200		417,843	411,393	6,450
2,154	2,158	△ 4		65,264	65,399	△ 135
2,414	2,486	△ 72		4,777	4,881	△ 104
664	737	△ 73		23,725	26,321	△ 2,596
53,945	39,583	14,362		750,886	760,189	△ 9,303
716	1,045	△ 329		1,226	1,536	△ 310
428	408	20		428	408	20
6,083	5,374	709		12,038	11,731	307
5,425	2,882	2,543		6,624	4,307	2,317
921	1,054	△ 133		36,836	39,094	△ 2,258
2,203	2,089	114		123,026	121,864	1,162
989	1,008	△ 19		148,293	151,382	△ 3,089
3,880	611	3,269		6,258	3,263	2,995
1,067	582	485		11,986	9,776	2,210
1,240	1,175	65		2,037	2,076	△ 39
1,209	1,212	△ 3		2,784	2,895	△ 111
0	0	0		2,084	2,072	12
3,144	3,146	△ 2		33,511	34,463	△ 952
540	394	146		9,629	9,447	182
9,880	8,623	1,257		100,351	97,758	2,593
11,234	4,943	6,291		170,144	196,259	△ 26,115
580	594	△ 14		2,284	2,258	26
0	56	△ 56		373	500	△ 127
0	0	0		1,448	1,381	67
0	0	0		4,921	4,755	166
0	0	0		1,413	1,467	△ 54
0	0	0		4,800	4,800	0
160	160	0		61,908	50,382	11,526
1,972	2,050	△ 78		1,972	2,050	△ 78
2,274	2,177	97		4,512	4,265	247

科	目	公益目的事業会計		
		2024年度予算額 (a)	前年度予算額 (b)	増 減 (a)-(b)
② 受託事業費		17,540	76,192	△ 58,652
	乳用種雄牛後代検定事業受託費	12,000	15,600	△ 3,600
	乳用牛改良体制強化対策事業受託費	3,300	3,000	300
	酪農経営支援総合対策事業費(遺伝的能率)	0	51,357	△ 51,357
	酪農経営支援総合対策事業費(飼養管理)	0	1,775	△ 1,775
	畜産経営体生産性向上対策事業受託費	0	3,000	△ 3,000
	泌乳前期健全性改善指標開発事業受託費	2,240	1,460	780
③ 補助事業費		0	83,255	△ 83,255
	牛群改良加速化補助事業費	0	36,953	△ 36,953
	酪農緊急パワーアップ補助事業費	0	46,302	△ 46,302
経常費用計		1,209,905	1,371,913	△ 162,008
当期経常増減額 会計別		0	0	0

科	目	公益目的事業会計		
		2024年度予算額 (a)	前年度予算額 (b)	増 減 (a)-(b)
2. 経常外増減の部				
① 経常外収益		0	0	0
	経常外収益	0	0	0
② 経常外費用		0	0	0
	経常外費用	0	0	0
当期経常外増減額		0	0	0
当期一般正味財産増減額		0	0	0
一般正味財産期首残高				
一般正味財産期末残高				
Ⅱ 正味財産期末残高				

(単位：千円)

法人会計			内部消去 (e)	合計		
2024年度予算額 (c)	前年度予算額 (d)	増減 (c)-(d)		2024年度予算額 (a)+(c)+(e)=(f)	前年度予算額 (b)+(d)=(g)	増減 (f)-(g)
0	0	0		17,540	76,192	△ 58,652
0	0	0		12,000	15,600	△ 3,600
0	0	0		3,300	3,000	300
0	0	0		0	51,357	△ 51,357
0	0	0		0	1,775	△ 1,775
0	0	0		0	3,000	△ 3,000
0	0	0		2,240	1,460	780
0	0	0		0	83,255	△ 83,255
0	0	0		0	36,953	△ 36,953
0	0	0		0	46,302	△ 46,302
76,430	62,017	14,413		1,286,335	1,433,930	△ 147,595
0	0	0		0	0	0

(単位：千円)

法人会計			内部消去 (e)	合計		
2024年度予算額 (c)	前年度予算額 (d)	増減 (c)-(d)		2024年度予算額 (a)+(c)+(e)=(f)	前年度予算額 (b)+(d)=(g)	増減 (f)-(g)
0	0	0		0	0	0
0	0	0		0	0	0
0	0	0		0	0	0
0	0	0		0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
				1,621,640	1,652,440	△ 30,800
				1,621,640	1,652,440	△ 30,800
				1,621,640	1,652,440	△ 30,800

## 2024年度固定資産の取得について

### 1. 建物付属設備

(単位：千円)

No.	資 産 名	規 格 等	数量	金 額	摘 要
1	内部改装工事		1 式	1,600	帯広事業所
2	内部改装工事		1 式	1,000	道央事業所 (旭川事務所)
3	検査室用シンク		1 台	350	道央事業所 (旭川事務所)
4	物置		1 台	300	道央事業所 (旭川事務所)
5	洗浄室換気扇		1 台	220	網走事業所
合 計				3,470	

### 2. 機器・備品

(単位：千円)

No.	資 産 名	規 格 等	数量	金 額	摘 要
1	業務用冷蔵庫	ホシザキ	12台	5,346	各乳業工場
2	脂肪分析用遠心機	コクサンH-155α 2	1 台	1,320	生乳検査部
3	試料加温用恒温槽	特注	1 台	1,034	根室事業所
4	発電機	ヤマハEF2000iS	1 台	230	道央事業所
5	バーコードプリンタ	サトーSCeaTa CT4-LX	4 台	820	道央、道北、網走、根室事業所
6	複合機	リコー	1 台	730	道央事業所 (旭川事務所)
合 計				9,480	

### 3. ソフトウェア

(単位：千円)

No.	資 産 名	規 格 等	数量	金 額	摘 要
1	生乳検査システム開発	機能改修・拡張等	1 式	27,740	生乳検査部
2	牛群検定システム開発	機能拡張等	1 式	21,120	乳牛検定部
3	マイナンバー管理ソフト	ミロク情報サービス	1 式	300	総務部
合 計				49,160	